

小児がん拠点病院強化事業

静岡県立こども病院主催 令和7年度 小児・AYA世代がん医療公開講座



皆で考えよう!がんを経験した若者の
“支える側の思い”と“支えられる側の思い”

2026年1月24日(土)

14:00~16:00(13:30開場)

静岡コンベンションアーツセンター

グランシップ 会議ホール風

<参加に関するご案内>

- 参加費は無料となっております。
- 席に限りがございますので、事前登録がおすすめです。事前登録は、下記QRコードから申し込みをお願いいたします。ご家族など複数名で参加される方は、代表者の方のみ登録してください。
- お子様は託児所(プレイルーム)の利用(2歳以下の方は、必ず保護者が付き添ってご利用ください)が可能ですが、収容人数に限りがございますので、ご利用される方は必ず事前申し込みをお願いいたします。

参加申し込み
QRコード



<定員> 150名程度

お申し込み先着順で、定員になり次第
申し込みを終了させていただきます

<会場案内>

- ◇ JR 東静岡駅南口隣接
- ◇ 静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- ◇ 車の場合

- 東名高速道路静岡ICより20分
- 新東名高速道路新静岡ICより15分
- 静清バイパス千代田上土より10分
- 周辺に有料駐車場有



13:30 開場

14:00~14:10 開会挨拶

14:10~14:25 一般講演 1

「支える側と支えられる側のバランス感覚って？」

静岡県立こども病院 水島 みゆき

自立する年齢の「若者」を支える側の思いだけで支えることは、決して有益ではない。支えられる側が自分らしくあるために、できることや認めてほしい気持ちを大切にすることをお話です。

14:25~14:35 一般講演 2

「支える側の思いと支えられる側の思い～きょうだいの立場から～」

がんになった若者のきょうだいは支える側であり支えられる側。そんな複雑な思いを周囲にどう受け止めてほしいのか、きょうだいを抱える本音や大切にしたいことをお話します。

芝田 寛子

14:35~14:45 一般講演 3

「支える側の思いと支えられる側の思い～当事者の立場から～」

当事者だって支える側になることができる！どうやって自分の気持ちに向き合い、「支える側」を目指したのか・・・そんな心の変化についてお話します。

望月 奈々

14:45~14:55 休憩

14:55~15:55 特別講演

「夢に向かう娘を支える家族の思い」

池江 美由紀

15:55~16:00 閉会挨拶

池江 美由紀さんプロフィール

環太平洋大学 次世代教育学部 こども発達学科 客員講師

EQWEL チャイルドアカデミー本八幡教室代表・講師

競泳・池江璃花子選手 母

3人(長女・長男・次女)の子育てをしながら、幼児教室の講師兼経営者を務める。次女が小学校に上がるころに離婚し、ひとり親で3人を育てる。1995年、子どものための能力開発教室を開校。約30年間、子どもたちの指導に携わってきた。現在も講師として教室のクラスを受け持ち、子どもの才能を引き出し、本番力、人間力、何があってもあきらめない強い心を育む指導をしている。同時に教室に通うこどもの親の子育て相談や指導を数多く行う。また長年の経験に基づいた講演活動も行う。著書に「あきらめない「強い心」をもつために」「子どもの心と才能が育つ【池江式】魔法の言葉」などがある。

